

## 民族文化研究会関西地区定例研究会における研究報告 第1回から第20回まで

### 第1回定例研究会

講話：「民族文化研究の使命」

報告：「徂徠学の近代性——丸山真男の徂徠解釈と日本近代」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第1回）

### 第2回定例研究会

報告1：「神道の現代的再生に向けて——『現代思想増刊 神道を考える』を中心に」

報告2：「アントニー・D・スミス『ネイションのエスニックな諸起源』紹介」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第2回）

### 第3回定例研究会

報告1：「民族宗教の可能性について」

報告2：「社会主義に対する君主主義の応答——里見岸雄とローレンツ・フォン・シュタイン」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第3回）

### 第4回定例研究会

報告：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第一回）——日本音楽の概要」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第4回）

### 第5回定例研究会

報告1：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第二回）——日本民謡」

報告2：「葦津珍彦の天皇観についての一考察——『思想の科学』での論争を中心に」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第5回）

### 第6回定例研究会

報告1：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第三回）——雅楽」

報告2：「戦間期ドイツ青年運動における民族主義的傾向——ワンダーフォーゲル運動を中心として」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第6回）

### 第7回定例研究会

報告1：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第四回）——聲明」

報告2：「葦津珍彦の国家神道観についての一考察——村上説・島菌説との比較を中心に」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第7回）

#### 第8回定例研究会

報告1：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第五回）——琵琶樂」

報告2：「教義の非制定」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第8回）

#### 第9回定例研究会

報告1：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第六回）——能樂」

報告2：「見沢文学の可能性——『天皇ごっこ』を読む」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第9回）

#### 第10回定例研究会

報告1：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第七回）——箏曲」

報告2：「神々の集い——日本開頭同盟について」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第10回）

#### 第11回定例研究会

報告1：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第八回）——三味線音楽」

報告2：「小野清一郎の刑法思想——仏教教学からの影響を中心として」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第11回）

#### 第12回定例研究会

報告1：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第九回）——尺八樂」

報告2：「『元号』をめぐる戦後思想史の一断面——葦津珍彦・上山春平の対論から考える」

輪読会：里見岸雄『天皇とプロレタリア』（第12回）

#### 第13回定例研究会

報告1：「日本音楽を私達の生活に取り戻すために（第十回）——近現代音楽」

報告2：「神道芭蕉派の登場——明治初年の宗教界と『俳諧系神道結社』」

輪読会：里見岸雄『討論“天皇”』（第1回）

#### 第14回定例研究会

報告1：「曾和義式『日本神道の革命』を読む」

報告2：「『東洋』概念をめぐる津田左右吉・小野清一郎論争——民族文化への視座に着目しつつ」

輪読会：里見岸雄『討論“天皇”』（第2回）

### 第15回定例研究会

報告1：「日本音楽を私たちの生活に取り戻すために（番外編）——演歌」

報告2：「総本山のゆくえ——真言宗東寺派と東寺真言宗」

輪読会：里見岸雄『討論“天皇”』（第3回）

### 第16回定例研究会

報告：「川面凡児の神道思想——近代ナショナリズムにおける宗教・政治・身体」

輪読会：里見岸雄『討論“天皇”』（第4回）

### 第17回定例研究会

報告1：「福田恆存入門——その思想・来歴・著作」

報告2：「『西郷隆盛』はいかに受け止められたか——『思想家』葦津珍彦と『思想史家』先崎彰容の西郷像の比較」

輪読会：里見岸雄『討論“天皇”』（第5回）

### 第18回定例研究会

報告1：「近世・近代日本の相互扶助システム——定礼と国民健康保険」

報告2：「ある化学者の神道説——明石博高の電気神道」

輪読会：里見岸雄『討論“天皇”』（第6回）

### 第19回定例研究会

報告：「『キシダママ』岸田袈裟の活動紹介——『保守』の新たな可能性を求めて」

輪読会：里見岸雄『討論“天皇”』（第7回）

### 第20回定例研究会

報告1：「近代トルコにおける言語純化運動」

報告2：「近世日本経済思想史における自由と統制——近代的市場観の登場」

輪読会：里見岸雄『討論“天皇”』（第8回）